



きりんぐみだより

H30. 2月号

社会福祉法人 尚徳福祉会 生麦保育園

まだまだ寒い日が続いていますが、子どもたちは園庭で羽根つきに夢中です。羽子板に羽根が当たり音が鳴ると「当たった!」と、とても嬉しそうに遊んでいます。インフルエンザが流行っているので、手洗いやうがいをし体調管理に気を付けていきたいと思ひます。



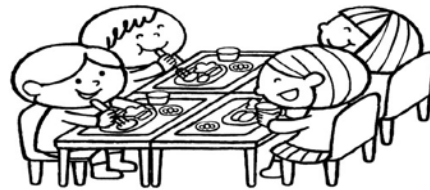
霜柱を見つけたよ

年が変わり初めてのお散歩は、パンダ公園に行きました。公園に着くと日陰の土の所に白くなっている霜柱があり、踏むと「ジャリ」「ザク」といろいろな音が聞こえてきました。一人一人の手の平に霜柱を乗せると冷たくてびっくりした様子。大きな霜柱を見つけると「エルサが魔法をかけたのかな」「ラプンツェルやシンデレラのお城みたいだね」とお友達と話していました。

霜柱を太陽の光が当たる所に置き少しずつ溶けていく様子を見て「太陽が温かいから霜柱が溶けていくんだね」と。物知りな子どもたちです。

お当番活動

自分の顔をクレヨンで描き当番表を作りました。4月に年長組になる準備で1月からエプロンを付けて給食やおやつの配膳をしています。「今日はわたしだ〜」とお当番の日が回ってくると、嬉しそうにしている姿や、グループの人数を数えて箸を配り積極的に配膳をしている姿が見られます。



お店屋さんごっこの準備

お店屋さんごっこで売るドーナツの制作をしました。「次はチョコ味とクリーム味のドーナツにしよう」「ぶどう味とメロン味のドーナツにしようかな」といろいろな味のドーナツを作り、最後に細かくちぎった折り紙をトッピングして完成!お客さんがどの味のドーナツを買ってくれるのか楽しみにしています。

お知らせ

2月24日(土)クラス懇談会があります。一年間の子どもたちの成長やご家庭での様子などについてお話ししていきたいと思ひます。ご参加お待ちしております。

